

令和2年度 学生による地域フィールドワーク研究助成 中間報告書

大学等名：富山国際大学

代表学生：五十嵐友輔

指導教員：大谷孝行 教授

| | |
|---|---|
| <p>研究題目 (応募部門)</p> | <p>射水市新湊地域における空き家等の有効活用と賑わい創出プロジェクト (A 部門)</p> |
| <p>研究概要</p> | <p>射水市新湊地域で顕著となっている人口減少、経済の衰退に伴う空き家の増加に対して、空き家の利活用によって、経済的、社会・文化的なサステナビリティを両立させた地方創生のモデルケースを目指す。</p> |
| <p>これまでの活動状況と今後の活動予定 (300字程度)</p> | <p>これまでの活動として、5月、6月の活動は新型コロナウイルス拡大の影響により、アンケートや必要書類作成のみにとどまり、対面を主とする活動はできなかった。7月以降社会活動の再開により聞き取り調査を一部で開始した。NPO法人「水辺のまち新湊」さんに、新湊地域における空き家の現状や活用状況、課題等の聞き取りを行なった。また、実際に空き家を活用して事業をされている方への聞き取りも行った。今後の予定としては、10月中に若年層の意識調査「魅力を考える会」の開催、また11月上旬には地域全体の方々への意識調査及び意見交換会を行う。12月には、空き家の利活用を知ってもらうイベントを企画し実施する予定。</p> |
| <p>新型コロナウイルス感染拡大の影響で、当初予定と変更がある場合は変更点を記述ください。</p> | <p>5月6月に行う予定であったフィールドワークは10月下旬に実施する。 その他のアンケート調査も11月上旬に行う。</p> |

内川周辺での空き家の利活用状況についての調査



映画でも使われた、漁師さんの旧番屋を改装したカフェ 2階の見学

